

国際交流員のコラム

●「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」が開催されました！●

—鹿児島県国際交流員 金 孝真（韓国出身）—

令和5年10月7日から17日にかけて、第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」が、続いて、10月28日から30日にかけて、第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」が開催されました。

この大会は、令和2年度に開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、3年越しに、特別国民体育大会と特別全国障害者スポーツ大会として開催することとなりました。



鹿児島県マスコットキャラクター：ぐりぶファミリー



両大会の開会式と閉会式で、「鹿児島県の国際交流」ブースを出展し、10月7日の国体開会式では、私もブースの運営に携わり、県の国際交流事業について来場者の方々に紹介しました。

また、鹿児島県と友好関係を結んでいる、韓国・全羅北道についても紹介し、全羅北道の観光ガイドブックや観光マップなどを配りながら、鹿児島県との交流や全羅北道への交通アクセス、また、10月29日から再開する鹿児島－韓国・ソウル間の定期航空路線などを情報発信しました。

県民の方々をはじめ、全国から訪れた選手団や来場者の方々と触れ合いながら、県の国際交流事業を紹介することができ、とても有意義な時間でした。

この大会が契機となり、県民の方々の、県の国際交流事業や韓国・全羅北道への興味・関心が高まることを期待しております！